

夜尿症の治療



子どもが小学2年生になりましたが、まだ夜尿症が続いています。これからの学校生活を考えると、早く治してやりたいのですが。



大半の夜尿症は小学生のうち自然治癒します

ですが、小学2年生以降で週の半分以上、夜尿症が続く場合には学校生活への影響を考え、治療介入がよい

と思われま

す。夜尿症

は、夜間尿量

が多いタイ

プ、ぼうこう

容量が小さ

いタイプ、両者の混

合型の三つに分類され、

どの分類かを知るには排

尿日誌(おねしょ日記)の

記載が有効です。治療方

法には、夕食後の水分摂

取制限や日中に排尿を

我慢させてぼうこう容

量を増大させるなどが



あり、効果の低い場合は、夜間尿量を減少させる抗利尿ホルモンやぼうこう容量を増大させる薬剤(三環系抗うつ剤、抗コリン剤)を使用します。治療は、小児科や泌尿器科の専門の医師で行われます

で、お子さまの夜尿症が続く場合は相談されたらいかがでしょうか。



高知高須病院
院長 大田 和道さん

高知市大津乙2705-1 TEL088-878-3377 <泌尿器科>